

令和5年度 第6回 西播磨圏域自立支援協議会 相談支援部会（議事録）

日時 令和6年 2月 21日（水）13:30～15:30

場所 龍野庁舎 第1会議室

1. 開会

2. コーディネーター連絡会議より（西播磨圏域コーディネーター 濱本氏）

- ・1月は県の相談支援部会は無く、2月は参加されずの為、連絡会議からの報告は無し。
- ・12月14日フォローアップ研修に関する報告。障害者差別解消法合理的配慮の提供について私たちに出来る共生社会を目指してという題材で研修を実施し、事務局以外最終80名と多くの方が参加して頂く事が出来たとの事。
- ・報酬改定の事業所説明会についての説明。報酬改定の説明に関しては、3月最終週で動画視聴と資料のダウンロードとなる。県からの市町担当者への説明会は、3月25日にオンラインで実施予定との事。事業所の皆さまに関しては、それ以降になると思われるとの事。
- ・来年度から障害福祉計画及び障害児福祉計画に関して、新しく計画を立て直すところになっているので、それぞれ確認頂きたいとの事。
- ・西播磨圏域の合理的配慮アドバイザーとして濱本氏が登録となった。合理的配慮アドバイザーとして相談したい場合は、まず県に相談し調整を依頼して頂きたいとの説明。

3. 特定相談支援・障害児支援・地域移行支援・地域定着支援の実施状況について
基幹相談支援センターの実施状況について

- ・本会議は勉強会主体の為、各事業所からの各自の報告は資料にて確認。

4. 勉強会「精神症状への対応」

- ・相談支援事業所いねいぶる 蜂谷氏による連携をテーマとしたゲーム形式での研修会を実施。
- ・研修後には、それぞれグループの特性が出て良かった、ケースのしんどさが出てくる時に連携の大切さを面白く学べた事が良かったとの総評。

5. 情報交換

- ・相談支援事業所みどり 菅氏より

ビジネスチャット Slack（スラック）の説明について実際のやり取りを通して紹介。
メリットとして情報連携をリアルタイムで共有出来る、他の ZOOM 等のアプリとも連携し
やすい事が挙げられる。デメリットとしては、設定と操作がやや面倒なところや多数の方

とのやり取りになるので、グランドルールが必要になる事との事。興味がある方は菅さん
にとの事。

6. 閉会

- ・今年度は今回で最後。来年度も対象月の第三水曜日での開催を予定。
- ・濱本氏より、今回の報酬改定について動画視聴と資料で確認である為、龍野健康福祉事務所と連携し勉強会（分野別）を6月頃に開催出来る様に検討されている。

〈次回予定〉 R6年4月17日（水）13:30～15:30